




名称	令和4年度 道路橋メンテナンス講習（現地実習・達成度試験補助）		
実施日	令和4年11月17日(木)：現地実習 令和4年11月18日(金)：達成度試験補助 令和4年11月21～30日：達成度試験採点補助	実施場所	現地実習：国道6号呼塚跨道橋 達成度試験：建コン本部会議室
現地講師	関東地方整備局道路部：開地道路構造保全官，山本道路構造保全官 関東道路メンテナンスセンター：斉藤保全対策官，松藤技術第一課長		
参加者数	受講生：25名		
担当委員	【現地実習】伊礼委員長，村瀬副委員長，倉田委員，小川委員，堀内委員，山本委員，松崎委員，山口委員（8名） 【足場設置・撤去立合い】（設置）村瀬副委員長，（撤去）麻生副委員長 【達成度試験】小林委員，高橋委員（2名） 【採点作業】村瀬副委員長，倉田委員，小川委員，堀内委員，山本委員，松崎委員（6名）		
実施目的	<p>本講習は当該協会の技術者を対象とし、道路橋等の道路構造物について、国土交通省が定めた定期点検に必要なメンテナンス技術の習得を図ることを目的とする。本講習における専門講義（座学）および現地実習にかかる達成度確認試験の合格者は令和5年度から、直轄管理橋梁の点検・診断業務の担当技術者に求められる要件の一つとして認められる見込みである。</p> <p>本委員会では建コン本部（維持管理WG）と連携し、現地実習における道路管理者（千葉国道事務所）との協議，実習箇所 の設営および安全管理等を行った。達成度確認試験では試験補助および採点作業を行った。</p>		
実施概要	<p>1. 事前準備等</p> <p>①千葉国道事務所 道路管理者の千葉国道事務所に向き、主旨説明および概要について説明を行った。また現地実習に必要な「前回点検調書」や「損傷図（CADデータ）等の資料について提供して頂いた。</p> <p>②柏出張所 現地実習時に設置する仮設足場等の設置・撤去作業を行うため、「道路上作業届出書」の提出および仮設足場等の設置・撤去のための維持業者（常盤工業）の紹介をお願いした。</p> <p>③足場設置・撤去 現地実習の前日に仮設足場を設置，実習の翌日に足場撤去のための現地立会を行った。</p> <p>2. 現地実習補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：令和4年11月17日（木）13：00～17：00 場所：国道6号呼塚跨道橋 実施概要：国道6号呼塚跨道橋（A1-P1 径間）において，①床版損傷（足場），②鋼部材損傷，③支承部損傷，④下部工の損傷のブースごとに国土交通省講師による講義補助を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>・オリエンテーション状況</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>・床版損傷（足場内）講義状況</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>・下部工損傷講義状況</p>  </div> </div> <p>3. 達成度試験補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：令和4年11月18日（金）9：00～15：00 場所：建設コンサルタンツ協会本部 7F 会議室 実施概要：達成度確認試験（学科）・（実技），現地実習資料とりまとめ，アンケート提出における作業補助を行った。 <p>4. 達成度確認試験の採点</p> <p>達成度確認試験のうち，実技試験（記述式）における受講生25名の採点を行った。なお，学科試験については関東支部インフラ維持管理専門委員会に協力して頂いた。</p>		
	-以上-		